

「川辺川ダム事業に関する県民の意見の募集（文書募集）」について

7月2日（水）から7月31日（木）まで募集を行いました「川辺川ダム事業に関する県民の意見の募集（文書募集）」について、その結果をお知らせします。

○送付数

	意見数	参 考
個人送付	341件	実人数321人
連名での送付	3件	延べ人数25人
合 計	344件	

※意見数のカウント方法

- ・同一人から複数回意見が出された場合、出された意見の回数をカウントしています。
- ・複数人の連名で意見が出された場合も、人数に関係なく、出された意見の回数をカウントしています。

※県外の方から出された意見は含んでいません。

○意見の内訳

- ・地域及び意見の趣旨別

	賛成の意思を表明と判断される意見	反対の意思を表明と判断される意見	どちらとも判断できない意見	合 計
人吉・球磨	203	23	15	241
八代市	47	3	1	51
その他の県内	7	30	2	39
記載なし	10	1	2	13
計	267	57	20	344

※主な意見は、裏面のとおりです。

記載なしは、住所の記載はないが、消印等から県内と判断したものです。

- ・送付手段別

郵 送	F A X	メー ル	持 参	直行便	合 計
222	43	67	4	8	344

寄せられた意見については、氏名等の個人情報を除き、その概要を、熊本県ホームページへ掲載します。

<参 考>

上記のご意見以外に、熊本県民以外の方から、6件のご意見（すべて反対の趣旨）をいただきました。

お問い合わせ先	
地域振興部	川辺川ダム総合対策課
伊津野	内線3643
小 夏	内線3645
ダイヤル	096-333-2140

主な意見

◇賛成の意思を表明と判断される意見

- ・川辺川・球磨川の流域住民の生命と財産を守るための有力な手段として、川辺川ダム建設の早期着工を求める。
- ・川辺川ダムを建設し、治水を行うとともに、ダム上流域の森林を育て上げ、保水力のある山を築き上げ、ダムと森林の両立による下流域住民の生活の保護が万全な方法だと考える。
- ・五木村民の将来への不安、地球温暖化に伴う予測できない大水害、農業利水を待ち望む農家等を思うとき、川辺川ダムの早期工事着工、早期完成を期待します。
- ・ダムを建設し、流量を調節することにより、治水、観光振興、農業振興等で大きな役割を果たすと思います。
- ・地球温暖化による異常気象で今後予想想像つかないほどの大雨、台風が予想されます。大雨時に大変な被害に遭われている下流域住民の不安・苦労は計り知れないと思う。ダムによる大雨時の水量調整で、現在よりは被害を大幅に軽減できると考えます。

◇反対の意思を表明と判断される意見

- ・40年以前当時の球磨川は、どこも竹藪の護岸であり、川幅も現在の約半分しかなく、水害常習地帯が何カ所もあったが、40年以上たった今日かなり河川改修がすすめられ、ほとんどその後水害は起きていない。
- ・地球温暖化のため、干ばつや想定外の大洪水が地球上の各地で発生している。ダムは対象規模を超える想定外の大洪水が発生すれば、たちまち破綻するという致命的欠陥がある。
- ・川辺川ダム建設予定地の地盤はとても弱く、決壊の恐れがある。
- ・近年の記録的豪雨で浸水被害に遭われた方々への聞き取り調査や世論調査でも川辺川ダム反対が賛成を大きく上回っている。川辺川ダムに対する民意は明らかだ。
- ・以前の水害は市房ダムが放流したためです。川辺川ダムができて両ダムが一度に放流することになれば、もっと大きな被害になるでしょう。無駄で環境にも悪いダムは、絶対に作らないでください。

◇どちらとも判断できない意見

- ・賛成、反対、双方の主張の問題点は何なのか？問題点の解決策の視点からの討論はできなかったのでしょうか？これからは、いままでに出された意見の解決こそが人吉球磨の発展につながると信じています。人吉・球磨が一つになることを切に希望しています。
- ・私から見た賛成・反対派の印象は、意見がそれぞれ我がの主張があり、お互いに歩み寄ろうとしない。犬猿の仲の様に見えます。もう少し、お互いに尊重しあって良い意見が出たら素直に受け入れて欲しい。

